

を雇うことはリスクを伴いますが、私は人の投資はひきあうと考えています。一緒に仕事をする事で事業は前進し、雇われた側も期待に応えようとするものです。情報資源としての人脈は非常に大切です。さまざまな出会いが視野を広げるからです。私は特に会社のトップと会うことを心がけています。セミナーや会合で相性の合う人が必ずいます。事業を支援してもらえそうな人には再度コンタクトをとり、そのことで記憶に残してもらいます。そうして出会った人々には、事業が伸びるときや会社の危機に手を貸してもらえるのです。

### ● 上場をめざして

前述しましたように、今、上場することはそれほど難しいことではあり

ません。上場を目指すならば、人数的には20人くらいでも大丈夫であり、赤字でも可能です。ただし監査法人の監査指導を受ける方がいいと思います。

もうひとつは成長性があるということ。具体的には競争相手との差別化・新規性・イノベーションが必要です。

企業のトップにいることはやりがいがあります。結果がすぐに数字で表れるからです。最初の1年は事業計画通りにはいかないでしょう。そのときには伸びているセグメントに集中投資するなどの柔軟な対応が大切です。

私もゼロから出発し、さらに飛躍しようとしています。ぜひ、みなさんにも熱い思いを実現していただきたいと思います。

起業  
体験

## 起業体験談 「新たなマーケット創造に向けて」

### ●コンセプトを店名に

現在ラインストーンをTシャツなどに貼りつけて楽しんでいただける店舗を東山にて開業しています。ラインストーンとは、いわゆる光り物で、お客様が自分の衣類を簡単にリメイク・リファインすることができます。

店舗の名前、「どっと」は点、「ていらー」は仕立てる、お客さま自身に点であるラインストーンの使い道を広げていただくというコンセプトを店名にしました。3月からはお客様を中心とした構成のホームページも立ち上げています。

創業のきっかけは、以前勤めていた下着メーカーで、同じ商品にラインストーンを接着したものや接着していないものを比較して販売したとき、ラインストーンを接着しているほうが即完売したことを目の当たりにした時からです。縫製して付加価値をつける以外に接着することによる付加価値づくりに気づいたからです。

### ●情動的価値

店の知名度がありませんので、口コミの体系づくりをしています。お客様の体験が記憶に残るよう、接着プロセスや作り上げたときの満面の笑顔の写真をお送りします。ワクワク感や親密感をもって再来店を動機



(有)どっと・ていらー  
代表 森 好徳氏

1952年福岡生まれ。1975年同志社大学法学部卒業後、(株)ワコール入社。商品企画・開発・販売および新規事業開発に従事。2002年12月退職。退職後1年間の創業準備後、2004年1月(有)dot.tailorを設立。

づけし、体験したお客さまを通した店舗の評価を口コミしていただけることを大事にしています。

ラインストーンを用いて布に点字を打つということもしています。視覚障害者の方は靴下の左右がわからないということを知り、マーキングにラインストーンを付けた製品を開発しました。施設から要望があれば機械と材料を提供していますが、これがきっかけとなり、社会性のある新しい業態としてマスコミにも紹介されました。

### ●人生二毛作への挑戦

50歳を目前に、これまでの経験を活用して自分でマーケットをつくりたいという気持ちが強まったことが創業のきっかけです。家族など周囲は反対しましたが、自分の人生の晩年に会社をやめてでもやっておけばよかったと後悔したくないと決心した次第です。

【お問い合わせ先】

(財)京都産業21 経営革新課

TEL:075-315-8848 FAX:075-323-5211  
E-mail:kakushin@ki21.jp



計ることの未来を  
見つめ続けるイシダは、  
さまざまな計量機器・システムを  
ご提供することで、  
豊かな明日の社会づくりに  
貢献してまいります。



# 夢も未来も はかりたい

株式会社イシダ <http://www.ishida.co.jp>

本社 京都市左京区聖護院山王町44番地  
〒606-8392 Tel(075) 771-4141

東京支店 東京都板橋区板橋1丁目52番1号  
〒173-0004 Tel(03) 3964-6111

滋賀事業所 滋賀県栗東市下鈎959番地1  
〒520-3026 Tel(077) 553-4141

# 新産業創出のパートナー 立命館大学リエゾンオフィス

—リエゾンオフィスは、大学の知的財産を活用した研究交流、技術移転、ベンチャー支援を通じ、社会に貢献します—

立命館大学では、知的資源の有機結合拠点となるべく、衣笠キャンパスおよびびわこ・くさつキャンパスにリエゾンオフィスを設置し、その取組みを進めてまいりました。主な取組み内容として、企業をはじめとする学外機関との共同研究・受託研究・技術指導等の実施、レンタルラボラトリーおよび大型研究装置の貸し出し等が挙げられ、これらを通じて「知の社会への還元」という大学の持つ社会的使命を果たしてまいりました。

また、リエゾンオフィス内に、知的財産有効活用のための「知的財産戦略推進室」および大学発ベンチャー創出支援のための「ベンチャーインキュベーション推進室」を設置し、産官学連携のトップランナーを目指した取組みを加速させています。

両キャンパスのリエゾンオフィスには、それぞれ企業の皆様と大学教員のインターフェースとなる役割を担うリエゾンスタッフが在籍し、一般的な研究交流のご相談のみならず、官公庁系研究費獲得に向けたプロジェクトメイキングなど、多彩な活動を行っています。「大学の敷居は高い」という先入観は立命館にはあてはまりません。



RDF流動燃焼装置

## 民間企業や公的研究機関との研究交流を推進

民間企業との受託研究、共同研究や、公的研究開発事業などのプロジェクトを、立ち上げから成果のアウトプットまでトータルにプロデュースします。ニーズや課題を総合的に受け付け、最適なフォーメーションを構築します。

### 1. 企業と連携した研究プロジェクト

複数の企業と大学でチームを編成し、公的研究開発事業へのプロジェクト企画・申請・運営を行います。経済産業省「地域新生コンソーシアム研究開発事業」などにおいて、実績を残しています。

### 2. 受託研究・共同研究

企業等の研究開発課題の解決に向けて、大学の知的シーズとのコーディネートを行い、受託研究・共同研究・技術指導など最適なメニューを選択し、提案します。

### 3. 会員制研究コンソーシアム

会員制の研究コンソーシアムを結成し、内外の著名な研究者を招いての講演会、技術動向調査報告会、技術講習会などの情報提供の機会を設け、会員企業との交流を行っています。マイクロ・ナノテクノロジーに関する「マイクロシステム技術研究会」、福祉支援技術・スポーツメカトロニクスに関する「ヒューマンテクノロジー研究会」等の研究コンソーシアムを主宰しています。

## 大学の知的財産を発掘・活用

立命館大学は全学組織として「知的財産本部」を開設し、リエゾンオフィス内に設けられた「知的財産戦略推進室」を中心に、大学の知的財産を創出・活用して21世紀の社会に貢献することをめざしています。幅広い研究領域における最先端の知的財産情報を提供します。



立命館大学BKCインキュベータ



シンクロトロン放射光施設 (SRセンター)

## 大学発ベンチャーの創出

立命館大学はキャンパス内にインキュベーション施設を設置し、起業家が集い、活気あふれるキャンパスづくりと、次世代産業の創造による地域経済への貢献をめざしています。

是非お気軽にお声かけください!!

【お問い合わせ先】

立命館大学BKCリエゾンオフィス

TEL:077-561-2802 FAX:077-561-2811  
E-mail:liaisonb@st.ritsumei.ac.jp



輝きのブレイクスルー。

先端のコンポーネンツで、幅広いソーシャルニーズに応えるオムロン。

たとえば、携帯電話用の液晶バックライト。光を均一に拡散させる独自の技術により、飛躍的に明るく色ムラのないカラーディスプレイ表示を実現しました。この技術は、高輝度と高効率とが求められるプロジェクタやカーライトなどにも応用され、活躍の場を広げています。高度なセンシング&コントロール技術から生まれるオムロンの先端のエレクトロニクス・コンポーネンツ。携帯電話から家電、自動車まで幅広い製品の高機能化をサポートし、人々のコミュニケーションや身近な生活を鮮やかに進化させています。



液晶用バックライト

従来方式に比べ約3倍の高効率を持つ画期的な導光板により、高輝度と低消費電力を同時に実現。また、単一光源方式なので色ムラのない画像が得られます。

液晶用バックライトの詳細情報: [www.omron-backlight.com/](http://www.omron-backlight.com/)

**OMRON**  
Sensing tomorrow™

オムロン株式会社 〒600-8530 京都市下京区塩小路通堀川東入  
広告についてのお問い合わせ 広報部 〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-4-10 TEL: 03-3436-7202 FAX: 03-3436-7029

[www.omron.co.jp](http://www.omron.co.jp)

# 京都ビジネスパートナー交流会2005 150企業6グループと19大学、7支援機関 出展決定

この度、「京都ビジネスパートナー交流会2005」の出展企業を募集いたしましたところ、150企業6グループと19大学、7支援機関から申込みをいただきました。

京都企業の事業拡大、新分野・新事業進出のためのビジネスパートナーを広い分野から発掘する場の創出を積極的に取り組んでいく所存でございますので、皆様の一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

今回は「技術アライアンスコーナー」におきまして、優秀な技術を保有する中小企業と、アライアンスを組み技術開発、新製品の開発などを検討されておられるメーカーとの交流・商談を支援いたします。

また、産学交流・連携の場を前回までとは大幅に拡大、充実することとしています。

是非ご参加いただきますようお願いいたします。

会 期	2005年2月8日(火)～9日(水) 10:00～17:00(最終日は16:30終了)
会 場	国立京都国際会館イベントホール(京都市左京区宝ヶ池)
展 示 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●中小企業展示コーナー 京都府内の中小企業が製造したオリジナル製品、ITや特殊技術を駆使した加工部品、また、それらのパネル等を展示。全国からメーカーの資材・購買等発注担当者を招聘し、その場で商談。新たなビジネスパートナーの発掘の場を提供。</li> <li>●技術アライアンスコーナー 自社製品の品質向上(モデルチェンジ)、コスト削減、新商品の企画等のために新技術、新工法を求め他社との連携を模索するメーカーと、独自技術の開発等、優秀な技術を持ち提案型営業を得意とする中小企業とのマッチングの場を設定いたします。</li> <li>●産学交流推進コーナー 産学交流事業を推進している大学の取組み状況を紹介し、共同研究などの相談窓口を併設。</li> <li>●中小企業支援機関コーナー 中小企業の皆様が抱える経営戦略・技術などあらゆる悩みや問題について相談窓口を併設。</li> </ul>
併催イベント	ものづくりフォーラム2005/ぎじゅつフォーラム(技術大賞表彰式と講演)/国際化セミナー/情報化プラザ/京都産業21環の会(KSR)経済講演会 ※詳細につきましては、改めてご案内いたします。
参加費	無 料

【お申し込み・  
お問い合わせ先】

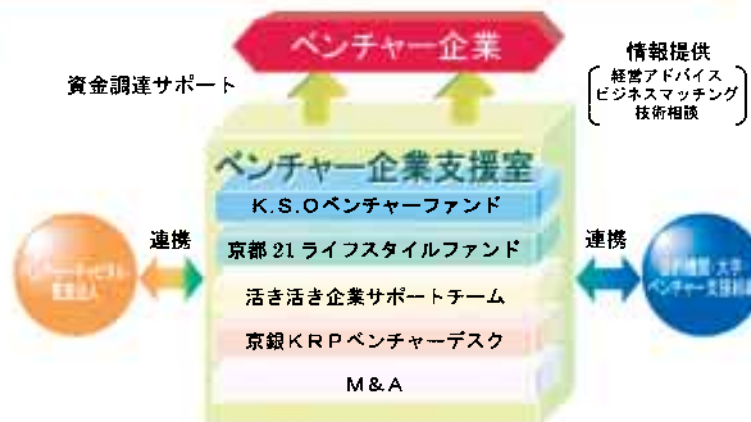
(財)京都産業21 産業振興部  
マーケティング支援グループ

TEL:075-315-8590 FAX:075-315-9240  
E-mail:kigy@ki21.jp

## ベンチャー企業支援室のご案内

### 業務内容

- ベンチャーファンドによる株式投資やご融資を通じて、事業資金のサポートを行います。
- 公的機関・大学等との連携により、各種支援施策の有効活用や技術情報の収集などを図り、ベンチャー企業の成長をバックアップしていきます。
- 色々な分野の専門家や専門機関を活用し、経営相談やM&Aなど幅広いニーズにお応えします。



飾らない銀行



京都銀行

お問い合わせは

法人金融部

ベンチャー企業支援室  
京銀KRPベンチャーデスク

TEL.075(361)8600  
TEL.075(315)9076

# この機会に、取引契約書の作成と 契約内容のチェックを!!

当財団や全国の支援センターで受けている取引におけるトラブルでの2大理由は次のとおりです。

## 第1位「代金回収に関するもの」 第2位「取引契約をめぐるもの」

発注側は、公正な対価による代金を、取引条件で定められた支払期日、公正な支払条件で、確実に支払う義務があります。受注側は、仕様・図面等で指定された品質を備えた物品を、指定された数量だけ、それを必要とされる納期に納入する義務があります。

これらの債権債務関係を契約書により明確化しトラブルを防止しましょう。支払方法、受入・検査方法、瑕疵担保責任等について公正・明確に定めていますか？

### 「平成16年度 下請取引適正化推進講習会」開催ご案内

親事業社と下請事業者との取引は下請取引として「下請代金支払遅延等防止法」での優越的地位の濫用行為の規制や「下請中小企業振興法」による振興基準によって、親事業社（発注者）の義務や禁止行為などルールが定められています。

- 日時 平成16年11月26日(金) 13:30～16:30
- 場所 京都市中小企業会館 2階 大ホール  
京都市右京区西院東中水町17 TEL 075-314-7171
- 定員 200人(参加費 無料)
- 内容 下請代金支払遅延等防止法の解説  
下請中小企業振興法及び振興基準の解説
- 主催 中小企業庁・近畿経済産業局
- お問合せ・お申込先 近畿経済産業局 中小企業課 下請代金班  
TEL 06-6966-6023  
講習会は上記電話番号に直接お申し込みください。

### 冊子「平成16年度版 外注取引基本契約書の見方・作り方」無料進呈!

本冊子は、契約書の作成主体となる発注側の留意点、提示を受ける受注側の検討する視点に共通する基準を、民法・商法・下請代金支払遅延等防止法等関係法規に照らし、また、信義誠実の原則に照らして、公正・妥当であるか解説しています。

また、平成7年7月1日施行の製造物責任法に関わりが深い品質保証についての標準協定書を作成して取り入れ、平成16年4月改正の下請代金支払遅延等防止法を受けて、内容の見直しを行っております。

※冊子が無くなり次第締め切ります(A4サイズ330ページ)

#### ●お申込方法

送料340円分の切手を同封の上、①企業名②担当部署・担当者名③発送先住所④電話番号⑤資本金⑥事業内容をお書きいただき、下記住所へお送りください。※着払い宅配便をご希望の方は①～⑥をお書きの上FAXまたはEメールにてお申し込み下さい。

### DVD「下請代金支払遅延等防止法ケーススタディ ほのほの産業下請 取引適正化プロジェクト-平成15年下請代金法改正 対応版-」無料貸出!

ご好評頂いております上記DVDの法改正対応版ができました。社内研修等に最適な映像ソフトです。ご希望の方は、枚数に限りがございますので、まずは下記へお問合せください。

【お申し込み・お問合せ先】

(財)京都産業21 産業振興部 マーケティング支援グループ(土屋)  
〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134 京都府産業プラザ内

TEL:075-315-8590 FAX:075-315-9240  
E-mail:kigy@ki21.jp

## 京都の京信、滋賀の京信、大阪の京信。

## コミュニティバンク京信は、 地域とともに歩みます。



<http://www.kyoto-shinkin.co.jp/>

京都市下京区四条通柳馬場 TEL (075) 211-2111

## ～設備貸与制度活用事例紹介～

お客様の声

### 事業展開の筋目に設備貸与制度を活用し躍進



日本調味食品株式会社  
取締役社長:奥村正男氏

住 所 ●京都市西京区大枝中山町2番地63

TEL ●075-331-2181 (代)

FAX ●075-331-4411

業 種 ●レトルト調理食品、調味料、香辛料の製造販売

#### ●財団との信頼関係を確立

当社と京都産業21さんとは20数年のお付き合いで、この貸与制度の活用も7回以上になります。また、財団職員の方が当社の事業についてよく理解されているため、設備導入には的確なアドバイスをいただいています。

当社はレトルト食品の生産・販売を事業としていますが、競争の激しい業界のため、常に新しい商品の研究開発が優先されます。パッケージについても業界に先駆けて、袋メーカーと共同で湯せんに便利なタテ型の自立パッケージを開発し、主要外食産業に受け入れられました。

#### ●幅広い顧客の要望に対応

レトルト食品は高温・高圧殺菌、急速冷却により、食べ物の味を

そのまま生かして保存できる調理食品です。当社はレトルト食品を年間300種以上製造しています。和・洋・中華そしてデザートまで、ホテルや外食産業を中心とした顧客の要望にあわせたPB商品を幅広く生産しています。以前、夏季は全般に需要が落ち込んだ時期があり、その課題を解決するため、アイスコーヒーなどの清涼飲料水を手がけることにしました。この時も紙パックの充填機の導入に設備貸与制度を活用し、新しい事業を急速に立ち上げられました。また業務用製品強化のため、3kg製品生産設備導入に際しても限度額一杯を活用するなど大きな事業展開の節目の設備投資には貸与制度をタイミングよく活用してきたといえます。

現在、カレーと調味スープを中心に顧客の要望にそった商品づくりをすすめ、東京・名古屋・京都をはじめ北海道から沖縄まで全国へ出荷しています。今後は提案営業にも力を注ぎ、新しい商品開発を積極的におこなっていきたく考えています。

#### ●新しいマーケットの開拓に挑戦

経営リスクの軽減のため、自社ブランドを強化し、小売販売を中心とした新しいマーケットの開拓にも挑戦したいと考えています。当社の強みは長年レトルト食品の開発にたずさわって、商品ごとの殺菌条件が設定できるデータや技術に加え、培った経験とノウハウを蓄積していることです。

今後はさらに、その強みをいかし、業績を高め、より近代的な工場で最新設備による「より良い商品づくり」をめざしていきたくしたいと思います。

【お申し込み・お問い合わせ先】

(財)京都産業21 産業振興部 設備導入支援グループ

TEL:075-315-8591 FAX:075-315-9240  
E-mail:setubi@ki21.jp



**SAMCO** Advanced Thin Film Technology  
Sharpening the Cutting Edge™

**サムコは創造性豊かな製品を  
世界に送りだしています**

- CVD装置
- ドライエッチング装置
- ドライ洗浄装置

**SAMCO**  
薄膜と表面技術  
<http://www.samco.co.jp>

**株式会社 サムコインターナショナル研究所**  
本 社 〒612-8443 京都市伏見区竹田薬屋町36 TEL(075)621-7841 FAX(075)621-0936  
営業所 東京・東海・つくば・仙台・神奈川・福岡・台湾・シンガポール・カリフォルニア

### 受発注あっせんについて

このコーナーについては、産業振興部 マーケティング支援グループまでお問い合わせください。  
 なお、あっせんを受けられた企業は、その結果についてご連絡ください。  
 マーケティング支援グループ TEL.075-315-8590

\*備考欄に「BPNet」の表記がある場合は、ホームページのBPNetで詳細をご覧ください。「BPNet」のURLは、<http://www.ki21.jp/BPN/>です。  
 —本コーナーに掲載をご希望の方は、上記マーケティング支援グループ(担当:土屋)までご連絡ください。掲載は無料です。—

### 発注コーナー

業種 No.	発注品目	加工内容	地域 資本金 従業員	発注案件						
				必要設備	材料等	数量	金額	支払条件	希望地域	運搬
機-1	中物小物の精密機器部品(アルミ、一般鋼材、特殊鋼材他)	切削加工	京都市南区 3000万円 23名	汎用旋盤、NC旋盤、MC、汎用フライス盤(#4~2)他		話し合い 話し合い	月末日 翌月末日支払 全額現金	京都市内	受注制 持ち	継続取引希望
機-2	精密小物部品(SUS・アルミ・鉄)	切削加工	京都市上京区 1000万円 25名	汎用フライス、汎用旋盤他		1~10/lot 話し合い	20日 翌月末日支払 30万発射形120日	不問	話し合い	継続取引希望
織-1	ゆかた、ねまき(単衣用)、木綿・合成繊維	裁断~縫製~仕上(ミシン縫製)	京都市上京区 1000万円 8名	関連設備一式		50~100枚/月 話し合い	月末日 翌月末日支払 全額現金	京都府内	片持ち	継続取引希望
軽-1	家電・自動車・医療機器等部品の試作モデル(ポリウレタン系樹脂)	シリコン型の作成(原型品は支給)~真空槽を使用した真空注型~ショット後の仕上げ加工	京都市伏見区 1000万円 10名	真空注型機、恒温槽、リウター等の仕上工具、ショット他		話し合い 話し合い	月末日 翌月末日支払 全額現金	京都府内	受注制 持ち	材料支給なし、継続取引希望

### 受注コーナー

業種 No.	加工内容	主要加工 (生産) 品目	地域 資本金 従業員	主要設備	月間の希望する 金額等	希望する 地域	備考 (能力・特徴・経験・等)
機-1	MC切削加工、最大250×700(アルミの削り出しが得意)	精密機械部品	京都市南区 300万円 3名	MC3台、3次元CAD・CAM、3次元測定器他	話し合い	不問	経験10年
機-2	切削加工(ステン、鉄等)	精密機械部品	京都市右京区 1000万円 5名	立型MC、汎用・NC旋盤、治具中ぐりフライス、精密平面研磨機、形状測定器、三次元測定器他	話し合い	不問	経験40年
機-3	切削加工~焼入れ・研磨・表面処理	産業用機械部品	京都府久御山町 300万円 5名	MC、汎用フライス、汎用・NC旋盤、円筒研磨機他	話し合い	不問	BPNet No.276 経験20年
機-4	切削加工・金型加工(一般鋼材、アルミ、ステン)	産業用機械部品	京都市南区 1000万円 2名	MC(600×1000)、小型MC(350×700)、立フライス、直立ボール盤他	話し合い	京都市内	経験30年
機-5	切削加工、レーザー切断加工(ステン、アルミ、鉄)	産業用機械部品	京都市伏見区 300万円 4名	レーザー、MC#40、NC旋盤、汎用旋盤6尺、フライス盤縦#2・横#2、ボール盤他	話し合い	京都市内	経験40年以上
機-6	精密板金加工(鉄、アルミ、ステン、真鍮、銅、チタン他)	精密機械、建築金物、パネル類、電気関係のコントロールボックス、理科学及び製業関係	京都市南区 個人 3名	シャーリング、プレスプレーキ、ターレットパンチプレス、セットプレス、アルゴン溶接機、炭酸ガス半自動溶接機他	単品~量産	京都市内 及び周辺	経験25年
他-1	技術系ソフトウェア開発計測・制御プログラム生産設備、検査装置の情報管理システム開発		京都府京田辺市 1000万円 8名	パソコン、ワークステーション、レーザープリンタ、その他開発環境一式	話し合い	不問	BPNet No.266

「BPNet」 <http://www.ki21.jp/BPN/>

—インターネットによる受発注情報ネットワークシステム—

### 遊休機械設備の紹介について

このコーナーについては、産業振興部 マーケティング支援グループまでお問い合わせください。  
 当財団のホームページにおいても掲載しています。  
 なお、紹介を受けられた企業は、その結果についてご連絡ください。  
 マーケティング支援グループ TEL.075-315-8590

\*財団は、申込みのあった内容を情報として提供するのみです。価格等取引に係る交渉は直接掲載企業と行っていただきます。

### 売りたいコーナー

No.	機械名	形式・能力等	希望価格
001	回転自動式捺染機	昭和機械、5色機、500×700mm、5000枚/8h 昭和63年8月製造	話し合い
002	溶接ロボット(他の用途でも使用可)	松下電器産業(株)、パナロボAW-006A 平成5年7月製造	50万円

### 買いたいコーナー

No.	機械名	形式・能力等	希望価格
001	タッピングマシン	プラザー工業(株)、Hi-Top、BTI-215	話し合い
002	TIG溶接機(1~2台)	メーカー不問	話し合い

<http://www.ki21.jp/business/yukyu/index.htm>



お知らせ  
Information

### ジェットロ貿易セミナーのご案内

「拡大EUとビジネスチャンス」をテーマに下記スケジュールにてジェットロ貿易セミナーを開催いたします。  
 奮ってご参加下さい。

- 日 時 ● 平成16年12月7日(火) 13:30~16:30  
 場 所 ● 京都市ササチパーク4号館 2F ルーム2  
 定 員 ● 50名(参加費無料)  
 テーマ1 ● 「巨大市場“EU”の可能性」 講師:久保 広正 神戸大学大学院経済学科教授  
 テーマ2 ● 「EU市場の開拓は如何に」 講師:成田 力 ビジネスコンサルタント 元オムロン(株)欧州社長  
 主 催 ● ジェットロ大阪本部、ジェットロ京都情報デスク、(財)京都産業21、京都府

【お申し込み・  
お問い合わせ先】

(財)京都産業21 ジェットロ京都情報デスク(河野)

TEL&FAX:075-325-2075  
E-mail:kyotoinf@jetro.go.jp

November 2004.11.

December 2004.12.

1月	中小企業経営管理者研修 日時 第3回 11月5日(金) 18:00~21:00/第4回 11月6日(土) 9:00~12:00 場所 丹後地域職業訓練センター		1水	
2火	第2回 起業家セミナー 日時 11月6日(土) 10:00~17:00 場所 KRP京都府産業プラザ5F		2木	専門家特別相談日 海外ビジネス特別相談日
3水	あきんど講座 日時 11月9日(火) 13:30~15:30 場所 KRP	専門家特別相談日 海外ビジネス特別相談日	3金	IT講習会 (エクセルビジネス活用①) 日時 12月3日(金) 18:30~21:30 場所 丹後地域職業訓練センター
4木	ホームページ作成講座(基礎) 日時 11月9日(火) 18:30~21:30 場所 丹後地域職業訓練センター	ジェトロ貿易セミナー 日時 12月7日(火) 13:30~16:30 場所 KRP 4号館 2F	4土	中小企業経営管理者研修 日時 第7回(最終回) 12月4日(土) 18:00~21:00 場所 丹後地域職業訓練センター
5金	中小企業人材育成研修(デザイン) 日時 第3回 11月11日(木) 18:30~21:30 場所 丹後地域職業訓練センター	第5回創援隊交流会 日時 12月7日(火) 14:00~17:00 場所 新・都ホテル	5日	IT講習会 (エクセルビジネス活用②) 日時 12月8日(水) 18:30~21:30 場所 丹後地域職業訓練センター
6土	IT講習会 Accessビジネス活用コース 日時 11月11日(木)・12日(金) 10:00~17:00 場所 KRP京都府産業プラザ2F	取引適正化無料法律相談日 (相談時間 13:30~16:00)	6月	専門家特別相談日 海外ビジネス特別相談日
7日	ホームページ作成講座(基礎) 日時 11月12日(金) 18:30~21:30 場所 丹後地域職業訓練センター	専門家特別相談日 海外ビジネス特別相談日	7火	IT講習会 (エクセルビジネス活用③) 日時 12月10日(金) 18:30~21:30 場所 丹後地域職業訓練センター
8月	第3回 起業家セミナー 日時 11月13日(土) 10:00~19:00 場所 KRP京都府産業プラザ5F	IT講習会 (エクセルビジネス活用③) 日時 12月10日(金) 18:30~21:30 場所 丹後地域職業訓練センター	8水	取引適正化無料法律相談日 (相談時間 13:30~16:00)
9火	人づくり塾「中堅社員研修」 日時 11月15日(月)・16日(火) 9:00~17:00 場所 KRP京都府産業プラザ2F	第6回(最終回)起業家セミナー 日時 12月11日(土) 10:00~17:00 場所 KRP京都府産業プラザ5F	9木	専門家特別相談日 海外ビジネス特別相談日
10水	京都次世代医療研究会「医用工学研究会」 日時 11月16日(火) 14:00~17:00 場所 KRP AV会議室	IT講習会 (エクセルビジネス活用③) 日時 12月10日(金) 18:30~21:30 場所 丹後地域職業訓練センター	10金	人づくり塾 日時 12月14日(火) 18:30~21:30 場所 KRP京都府産業プラザ2F
11木	ホームページ作成講座(基礎) 日時 11月17日(水) 18:30~21:30 場所 丹後地域職業訓練センター	専門家特別相談日 海外ビジネス特別相談日	11土	
12金	土壌汚染対策法対応講習会 日時 11月17日(水) 13:30~15:45 場所 京都ブライTONホテル	人づくり塾 日時 12月18日(土) 14:00~17:00 場所 KRP京都府産業プラザ2F	12日	
13土	第4回創援隊交流会 11月18日(木) 15:00~18:00 場所 アジュール竹芝(東京都港区)	専門家特別相談日 海外ビジネス特別相談日	13月	
14日	第4回 起業家セミナー 日時 11月20日(土) 10:00~17:00 場所 KRP京都府産業プラザ5F		14火	専門家特別相談日 海外ビジネス特別相談日
15月	ホームページ作成講座(応用) 日時 11月24日(水) 18:30~21:30 場所 丹後地域職業訓練センター		15水	
16火	中小企業人材育成研修(デザイン) 日時 第4回 11月25日(木) 18:30~21:30 場所 丹後地域職業訓練センター	専門家特別相談日 海外ビジネス特別相談日	16木	
17水	KSRキラメキ交流サロン 日時 11月25日(木) 18:00~21:00 場所 未定		17金	
18木	ホームページ作成講座(応用) 日時 11月26日(金) 18:30~21:30 場所 丹後地域職業訓練センター		18土	
19金	中小企業経営管理者研修 日時 第5回 11月26日(金) 18:00~21:00/第6回 11月27日(土) 9:00~12:00 場所 丹後地域職業訓練センター		19日	
20土	第5回 起業家セミナー 日時 11月27日(土) 10:00~17:00 場所 KRP京都府産業プラザ5F		20月	
21日	ホームページ作成講座(応用) 日時 11月30日(火) 18:30~21:30 場所 丹後地域職業訓練センター		21火	
22月			22水	
23火			23木	
24水			24金	
25木			25土	
26金			26日	
27土			27月	
28日			28火	
29月			29水	
30火			30木	
			31金	

専門家特別相談日

(相談時間 10:00~16:00)

京都産業21(京都府の中小企業支援センター)の総合相談窓口では、創業・ベンチャー企業および経営の向上をめざす中小企業の方々から事業展開を図る上での、様々な問題解決について、専門家相談員が無料で相談にお応えする「専門家特別相談日」(毎週木曜日)を開設しています。

- 相談場所 当財団 相談室
- 申込は、事前に相談内容を当財団 新事業支援部 経営革新課までご連絡ください。  
TEL 075-315-8848 FAX 075-323-5211 E-mail: kakushin@ki21.jp  
なお、相談窓口では、いつでも経営支援相談員が、ご相談にお応えしています。

取引適正化無料法律相談日

(相談時間 13:30~16:00)

当財団では、取引に関する法律問題や苦情・紛争及び経営活動で生じる様々な法的問題でお困りの中小企業の方に対し、顧問弁護士による無料法律相談を下記のとおり行っておりますので、お気軽にご利用ください。

- 相談場所 当財団 相談室
- 申込は、事前に相談内容を当財団 産業振興部 マーケティング支援グループまでご連絡ください。  
TEL 075-315-8590 FAX 075-315-9240 E-mail: kigy@ki21.jp

海外ビジネス特別相談日

(相談時間 13:00~17:00)

- 毎週木曜日
- 申込は、事前に相談内容を当財団 海外ビジネスサポートセンターまでご連絡ください。  
TEL 075-315-8590 FAX 075-315-9240

大切にしたい 一人ひとりの個性や価値観  
~みんながね ちがうからこそ いいんだよ~



古紙配合率100%再生紙を使用しています